北広島商工会だより

令和８年１月１日号
第 150 号

■新春のごあいさつ
北広島商工会　会長　山田　久俊



新年あけましておめでとうございます。

会員各位におかれましては、輝かしい新年をご健勝で迎えられたことに心よりお慶び申し上げますとともに、日頃より北広島商工会の活動に対し、多大なるご理解とご協力をいただいておりますことに心より感謝いたします。

昨年を振り返りますと、北海道ボールパークＦビレッジの開業以降、北海道日本ハムファイターズの躍進や北広島駅西口の整備が進み、活気とにぎわいが日に日に増しているところであります。

一方で、昨今の地域経済の状況は、私たち商工会員をはじめとした、中小企業・小規模事業者には、最低賃金の引上げ、物価高、人手不足、米国の関税措置など厳しい経営環境におかれています。

そのような中、昨年の当商工会の取組では、物価高騰等により低迷している市内の消費を喚起し、市内事業者を応援するため、市との連携による「キャッシュレス決済ポイント還元事業」と、日本ハムファイターズの協力をいただき、市内店舗を巡る「デジタルスタンプラリー」を実施いたしました。

その他、赤毛米を使用した商品を販売している会員事業所を紹介するユーチューブ動画を作成し、その様子はラジオやテレビでも紹介されました。

加えて、「日本酒　久蔵翁」と「米焼酎１８７３」の企画等も引き続き行っています。

また、働き方改革推進支援助成金の活用では、人材不足対策としてインスタグラムでの求人広告作成を支援し、合わせて経営計画書の作成にも取り組んでいるところです。

さらに、「北広島市」に来訪される多くの方々に、まちの魅力を知っていただくため、日本ハムファイターズ、北広島市、きたひろ観光協会のご協力をいただき、来訪者歓迎の「えふたんフォトパネル」を制作しました。このパネルは北広島市に寄贈し、エルフィンに設置され、地域振興のツールとして利用いただいています。

今後も、地域課題等へ対応し、地域の『強み』を発信するとともに、地元に密着した商工会ならではの活動に取り組んでまいりたいと考えております。

昨年11月に参加した商工会全国大会では、高市早苗内閣総理大臣が挨拶の中で「今の暮らしや未来への不安を希望に変えていく。そのために、まずは今の国民の暮らしを守る。物価高対策を早急に講じるとともに、日本経済の強さを取り戻すための経済政策を作り上げる総合経済対策を進める。」と表明があり、この政策の効果を地域の隅々まで行き渡らせるためには、地域に密着して活躍している商工会の協力が不可欠であると述べ、商工会への強い期待を感じたところでもあります。

北広島市におきましてもこれから、総合経済対策の重点支援地方交付金等による各種施策が実施されるものと期待しているところであります。

また期待に応えるべく、商工会は、業者の身近な相談窓口として、北広島市と一体となり、関係機関とも連携し、資金繰りや生産性向上、事業継続、従業員の雇用のための各種支援などの事業者に寄り添い、「地域社会の繁栄と会員事業の発展」を目標に掲げ、これからも活動してまいります。

新しい年を迎え、北広島商工会は市内唯一の経済団体として引き続き「北広島創生・次代へつなぐ商工会」として、皆様と共に知恵を出し合い、手を携え、この北広島の地が、さらに活力あふれる「まち」となるよう邁進してまいります。

結びに、皆様のご健勝とご多幸、事業繁栄を心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

令和８年１月１日号
第 150 号

会員の状況
（部会の重複加入あり）

会員	754 名（+ 4、－ 1）
商業	455 名（+ 2、－ 1）
工業	349 名（+ 2、－ 0）
青年	37 名（+ 3、－ 0）
女性	43 名（+ 0、－ 0）

★商工会だよりへの御社ＰＲ掲載、あるいはパンフレット・チラシ同封のご希望がありましたら、お気軽にお問い合わせください。（会員相互ＰＲ事業）

※＋加入人数、－脱退人数

発　行　北広島商工会事務局
責任者　事務局長　千葉　直樹
〒061-1121
北広島市中央 5-7-2
TEL 011-373-3333
FAX 011-373-3212
shokokai@kitahironavi.or.jp
https://www.kitahironavi.or.jp

■４名の理事が全国商工会連合会長表彰（役員功労者）を受賞

このたび、東隆史 理事・及川正勝 理事・木原雅史 理事・成田一博 理事が役員功労として全国商工会連合会長表彰を受賞され、第５回理事会において山田会長から伝達されました。

赤毛米紹介 YouTube 動画
https://www.kitahironavi.or.jp/news/20251027-111/

Instagram 求人広告

■工業部会（部会長　木原　雅史）
■交流事業～笑顔あふれるボウリング大会～



11月1日、ＧｉＧＯ　ＢＯＷＬ ノルベサにて工業部会の交流事業を開催し、21名が参加しました。

米内委員長の挨拶のあと、参加者は3名ずつ7チームに分かれボウリングを2ゲーム行い、会場は笑顔と歓声に包まれ、交流事業ならではの楽しい時間を過ごしました。

ゲーム終了後は、同フロアにある「牛禅　すすきのノルベサ店」で懇親会をし、食事を囲み先ほどのボウリング話をするなど、和やかな雰囲気の中でさらに交流を深めました。

懇親会後半のボウリング結果発表では、チーム全員の合計点で競う賞や個人賞を贈呈。部会長からサプライズで「部会長賞」も贈られ、大いに盛り上がりました。

その後、事業所ごとに会社紹介も行われ、普段あまり会うことのない方同士が市内事業所について知る機会となり、今後の会社同士の繋がりを持つきっかけの場となりました。

■新会員紹介

【商業部会】

○トリミングスタジオ　グロミット
秋山　知子　様
大曲南ヶ丘4-8-5

○㈱暁ＳＴＹＬＥ
暁ｐａｔｉｓｓｅｒｉｅＦＵＲＵＴＡ
トナリエ北広島店
古田　浩真　様
栄町1-52

【工業部会】

○㈱ＲＩＳＥ　ＮＥＸＴ
星野　義秀　様
大曲幸町1-5-8

○㈱四季の旅
鄭　眞旭　様
輪厚中央1-14-15

謹賀新年

本年もよろしくお願いいたします

会長　山田　久俊
副会長　冨田　辰夫
〃　竹村　画二
理事　東　隆史
〃　及川　正勝
〃　大谷　惠一
〃　蕪木　清文
〃　木原　雅史
〃　佐々木　道志
〃　澤田　佳孝
〃　橘　功記
〃　辻村　匠
〃　藤山　正人
〃　成田　一博
〃　西尾　広美
〃　新田　誠
〃　拝野　敦
〃　古川　純
〃　松本　大輔
〃　間野　和行
〃　南　仁
〃　米内　勇
〃　山美　幹生
〃　仲野　誠
〃　山美　直美
監事　菅原　修
〃　内田　忠吉
ほか職員一同

■ボールパーク構想について
～北広島市経済部　柴部長～

12月2日、第4回幹事会を開催しました。

今回は講師例会を兼ねており、北広島市経済部の柴部長より「ボールパーク構想について」をテーマに講話いただきました。

柴部長からは、ボールパーク開業により北広島市が新たな観光地として注目され、野球以外の来訪者が年間200万人を超える見込みであることが示されました。Fビレッジの整備は20年計画で進められ、新駅やホテル、北海道医療大学などの建設工事が現在進んでいることも紹介されました。さらに、新駅の建設費80億円には物価高騰分が含まれており、駅から球場までの歩道は日本ハムファイターズが整備すること、北海道医療大学にはコンビニや図書館を備えた共有スペースが設けられることなどの説明もありました。

一方で、北広島市の人口について転入増はあるものの自然減が大きく、年間約300人の減少が続いている状況を報告。また北広公園の整備はエスコンが行うことと、公園に隣接する「レ・ジェイド北海道北広島」の工事進捗は43％とのことで西口駅周辺の開発についても話されました。



講師例会終了後には、交流委員長から11月に実施した交流事業および、3月に予定している海外交流事業についての経過報告を行いました。

青年部（部長　仲野　誠）

■子どもたちの笑顔あふれる「ハロウィンデコレーション」初開催

10月26日、トナリエ北広島で「ハロウィンデコレーション」を開催しました。

本事業は青少年育成を目的とし、市内小学4年生から6年生を対象としたもので、今回初めての行ったものです。

当日は、10名の児童が参加し魔女や鬼滅の刃のキャラクターなど、思い思いの仮装で来場し、青年部員も気合いの入った仮装で出迎えました。児童たちは、かぼちゃをくり抜いて個性豊かなハロウィンランタンを作成。完成したランタンは、トナリエ北広島1階のスペースに飾り、フォトスポットとして1週間展示しました。



参加した児童からは「楽しかった」「またやりたい」といった声も聞かれました。

今回の取り組みを通じて、子どもたちの笑顔と創造力に触れることができ、今後も継続して実施していきたいと考えています。

■地域と人をつなぐ「キタヒロ de 婚活」開催

12月6日、青年部主催による「第3回キタヒロ de 婚活」を開催しました。この事業は、北広島市への移住促進や人口増加、さらには次代の商工業を担う人材の創出、地元事業者との連携や社会への貢献を目的に実施しています。

当日は欠席者もでましたが、男女各14名の計28名が参加しました。男性陣は2階建てバスで北広島を出発し、大通まで女性陣を迎えに行くという演出でスタート。北広島に折り返す車内では、席替えを交えながら順次会話を楽しみ、会場到着を前に和やかな交流の輪が広がりました。

北広島に到着後は、Fビレッジ内のスイーツ店「ビンケーキ」でのカフェタイムや、「BALLPARK TAKIBI TERRACE ALLPAR」で焼きマシュマロ体験を通じて参加者同士の距離がぐっと縮まりました。終盤には札幌北広島クラッセホテルの最上階へ移動。美しい夜景を望みながらの立食パーティーで、最後の親睦を深めました。

最終的な告白タイムでは、見事5組のカップルが誕生するという結果になり、参加者やご協力いただいた事業所の皆さまからも好評の声をいただきました。

■第25回商工会青年部全国大会に参加～道外視察研修事業～

11月25日から3日間の日程で、道外視察研修を実施し、岩手県盛岡市内の視察と商工会青年部全国大会に部員8名が参加しました。

初日は盛岡城跡公園や岩手銀行赤レンガ館、盛岡八幡宮を見学。公共交通機関や徒歩で移動し、途中の商店街の活気や市民生活の様子を肌で感じることができました。

2日目は第25回商工会青年部全国大会に参加。会場では岩手県の特産物を販売する出店テントやキッチンカーが並び、賑わいを見せていました。正午に開会した大会は、太鼓と書道が融合した迫力あるオープニングステージ、各ブロック代表7名による主張発表が行われ、その後の株式会社雨風太陽の高橋氏による基調講演では地域における人口流出問題について話されていました。

主張発表の最優秀賞では、関東ブロック代表の埼玉県久喜市商工会青年部の竹下氏が受賞。「見えない存在から、照らす存在へ」というテーマで、日頃の青年部活動は表に出にくく、時にはもどかしさを感じることもある。その中で、青年部の魅力を広く知ってもらう取り組みとして、子ども向け事業「超巨大リアル人生ゲーム」を企画・実施し、100名の募集が数時間で定員になるほどの大きな反響を得た。このような活動を通し、各地の青年部がもっと認知され、堂々と輝いていける存在であってほしいという思いが込められた力強い発表でした。



また今回の全国大会には当別町の松岡氏が北海道・東北ブロック代表として主張発表をしたため、身近な青年部員の考えや各地の取り組み、活動への熱い思いを知ることができました。

大会の終了後は屋外で交流会が開催され、各地の青年部員との交流を深めることもできました。

女性部（部長　山美　直美）

■楽しい時間を共有～忘年会～

11月25日に忘年会を実施し、部員21名が参加しました。

会場はエスコンフィールドHOKKAIDOホテル北広島駅前の5階に今年4月オープンしたレストランBAZAARで、初めて利用する方がほとんどでした。食事はメイン料理を1品選択し、そのほかはビュッフェ形式というもので、ヌードルステーションでは、目の前で調理したベトナム料理の「フォー」を提供。サラダの種類も他のビュッフェよりも多く、BAZAARの特徴となっていました。



当女性部の令和7年度に予定した事業も、サークル活動と懇談会を残すのみとなり、山美部長からは女性部活動への協力に対する労いの言葉もあり、一足早い忘年会となりました。

参加者は、普段食べられない料理やデザートを何度もお替りし、開放感あふれる雰囲気の中、美味しい食事と会話を楽しみました。

■128枚の雑巾を寄贈

12月9日、部員に作成を依頼して集まった雑巾128枚を双葉小学校へ寄贈しました。

この事業は奉仕活動の一環として、毎年部員に一人3枚以上を目標に作成を依頼。市内小学校へ順番に寄贈しています。

山美部長から柴山校長先生へ雑巾を手渡し、校長先生からは「普段から子どもたちがきれいに清掃しており、雑巾は家庭からも持参してもらっている。毎日使用する消耗品のため、大変ありがたい」ととても喜んでいただきました。



近年は家庭で、雑巾がけをする機会も減っているように思いますが、教育現場では、まだまだ必要とされていることを感じました。

○●○確定申告等相談会のご案内○●○

当会の顧問税理士である佐々木章先生が、下記の日程で確定申告等の相談に応じます。

日にち：２月１３日（金）、１８日（水）、２４日（火）、２７日（金）、
　　３月　２日（月）、　５日（木）、　６日（金）、
　　１０日（火）、１１日（水）、１２日（木）
時　間：午前１０時～１２時、午後１時～４時まで
場　所：北広島商工会館２階　会議室
相談料：無料



※職員も対応しておりますので、お気軽にご相談ください。

入札参加資格審査の申請

期間内に申請をしないと、市の競争入札などに参加できません。

１２月１０日～令和８年１月３０日に、(一財)北海道建設技術センターが運用する北海道市町村入札参加資格共同審査システムから申請してください。
詳しくは、市ホームページをご覧ください。

◆令和8･9年度入札参加資格審査(物品購入･役務など)の申請

市が発注する物品の購入や建設工事関連以外の委 託業務などの、入札参加業者資格審査申請を受け付けます。市の競争入札などに参加する全ての事業者は申請が必要です。**資格の有効期間** 令和８年４月１日（水）～令和１０年３月３１日（金）

◆令和8年度入札参加資格審査(建設工 事など)の申請(追加登録)

市が発注する建設工事や建設工事関連の委託業務の、 入札参加業者資格審査申請(追加登録)を受け付けます。令和７・８年度競争入札等参加資格者名簿に登録して いる事業者は再度申請する必要はありませんが、登録業 種・分類を追加する場合は申請が必要です。**資格の有効期間** 令和８年４月１日（水）～令和９年３月３１日（水）

問合せ　北広島市役所　契約管財課　☎372-3311(内戦3355)